

# 令和4年10月13日(木) 校内研究 話題提供授業と協議

## 2年生 体育科



2年生の体育科の学習では、体育館でゲーム領域ボールゲーム「的あてゲーム」を行いました。的となるコーンを狙って、多くの得点をとることができるようにチームで作戦を考えて取り組みました。ゲームを行う前の的あて練習では、狙ったところにボールを当てられるよう、投げるときの合言葉「くる・りん・ぱ」を意識して行っていました。作戦タイムでは、攻め方がいくつか示された作戦ボードを基に、友達と話し合いながら作戦を選びました。ゲームでは、どうやったらコーンを倒せるか、チームごとに選んだ作戦を生かして、多くの得点をとることができていました。相手のいないところを狙ってボールを投げたり、チームの中で声を掛け合いながら運動に取り組んだり、友達と協力して行う様子が見受けられました。作戦が成功し、コーンを倒したときの子供たちの表情は生き生きとしていて、主体的に学習活動を行っている姿がたくさん見られる授業でした。

協議会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各教室に分散して実施しました。協議会后、講師の先生より、本日の授業の成果や課題、体育科のゲーム領域についてご指導いただきました。低学年は特に、ゲーム性をもたせて楽しみながら取り組める活動を行ったり、得点に繋がるための練習や場の工夫を取り入れたりすることで、児童の意欲を引き出す手立ての一つになることを学びました。本日もご指導いただいたことを生かし、これからさらに研究を深めていけるよう、体育の授業力向上につなげていきたいと思ひます。

